

浦半島突出シ。南ハ有明海ニ臨ム、海岸ニハ肥沃ノ平地アリ。

○都邑 佐賀市(八千)ハ内海濱ノ平地ニアリ、縣廳所在地

ニシテ鍋島氏ノ舊城地ナリ。鐵道東西ニ通シ東ハ鳥栖

ニ於テ九州本線ニ連リ、西ハ武雄、有田ヲ經テ長崎ニ達ス。

唐津ハ北海ノ良港ニシテ、伊萬里、有田ハ陶器ノ産所ナリ、

何レモ鐵道ノ便アリ。小城、蓮池ハ共ニ舊小城地ナリ。

○風土 九州ニ於テハ寒暑稍懸隔ス、平地ヨリハ米、茶、烟

草能ク産シ、石炭ノ産ハ福岡ニ次グ、陶器ハ産額頗ル多シ。

當縣ヨリハ維新ノ際、數多ノ有志者ヲ出セリ。

長崎縣

肥前一市 九郡

○形勢 肥前ノ西半及二島ヲ領シ、平地ニ乏シ、然レモ岬

灣ハ出入島嶼ノ多キヲ全國ニ冠タリ。北ニ松浦半島ア

リ、平戸島其前ニ當リ、南ニ彼杵野母島原ノ三半島アリ、其

間ニ大村灣、天草洋、有明海アリ。五島ハ其西海上ニアリ、

北海ニ壹岐アリテ、對馬海峽ヲ隔テ、對馬ト對ス、對馬ハ

上島、下島ヨリ成リ、北ハ朝鮮海峽ヲ以テ朝鮮ニ對ス。多

良岳及溫泉岳ハ共ニ霧島火山脈ニ屬スル火山ナリ。

○都邑 長崎市(七千)ハ古ヨリ外國トノ交易場ニシテ、海

外トノ關係最モ深シ、市ニ縣廳及居留地アリ、九州鐵道通

シ門司へ九十八哩アリ、海路ハ各國ニ至ルベク、海陸共ニ便ナリ。大村ハ大村灣(浦)ニ濱シ、第二十三旅團アリ。佐世保ハ軍港ニシテ、鐵道又通ゼリ。島原ハ同半島ノ港ニシテ、福江ハ五島平戸ハ同島ノ都會ナリ。壹岐ニ郷野浦對馬ニ嚴原アリ島廳ノアル所、竹敷港ニ警備隊ヲ置ク。

○風土 海中ニ突出スルヲ以テ、氣候温暖ニシテ平和ナレド、平地ニ乏シキヲ以テ農産物少シ、只烟草ハ著名ナリ、石炭ハ佐賀ニ次グ、陶器又産ス、海産ハ甚ダ豊ニシテ全國ニ於テ千葉縣ニ亞グ、最モ盛ナルハ五島附近ノ捕鯨ナリ、鳥賊(鮑)海鼠之ニ次ギ、其他海族甚ダ多シ。住民ハ機敏ニシテ商業ニ通シ、古來外國トノ往來繁キヲ以テ海外思

想發達セリ。

熊本縣

肥後一市
十二郡

○地勢 南部ハ九州南山脈通過スルヲ以テ、山深ク五家米良ノ如キ山莊アリ、日向ノ境ニ市房山、江代山アリ、球磨川此山間ヲ急下セリ、薩摩境ニ三太郎峠アリ、東部ニ阿蘇ノ大火山アリテ常ニ噴煙セリ、其脈東北ニ蟠マリテ温泉甚ダ多シ、地勢ハ西、内海ニ向フテ緩斜シ、菊池川、白川、緑川共ニ西流シテ内海ニ入ル。海濱ハ沃野開ケ「肥後米」ノ産所ナリ、宇土半島中央ヨリ出テ、天草群島其前ニ當リ、中間ニ八代海アリ不知火ヲ以テ著ハル。

○都邑 熊本市(五萬三千)ハ九州中央ノ都會ナリ、細川氏ノ舊

九州鐵道線路



城市ニシテ西ニ金峰山ヲ負
ヒ、市街ハ白川ニ跨リ市中繁
榮ナリ。熊本城ハ加藤清正
ノ築ク所壯大ヲ以テ名アリ
第六師團ヲ置ク又縣廳及第
五高等學校アリ、鐵道南北ニ
通ズ。市ノ附近ニ成趣園及
本妙寺(清正ヲ)等アリ植木、木
葉、田原坂等ハ西南ノ役ニ有
名ナル戰場ナリ。

八代町ニ八代神社(征西將軍
懷良親王)アリ此地ハ九州鐵道ノ終點
ニシテ、門司ニ百四十三哩アリ(コ、ニ九州鐵道線路圖ヲ
挿入シテ其連絡ヲ示サン)。宇土、人吉、高瀬ハ舊小城地ナ
リ、山鹿ハ溫泉場ニシテ、隈府ニ菊池神社アリ、三角ハ特別
輸出港ニシテ、天草ニ町、山口町アリ。
○風土 氣候温暖ニシテ夏暑稍強シ、平地ニハ米(百二十
萬石)麻、茶、蠟、烟草等ノ農産多ク、山地ニ銅、硫黃、セメントヲ産シ、
天草ヨリ石炭ヲ出ス。南朝ノ時、菊池氏ノ據リテ孤忠ヲ
致セシ處、後、加藤、細川ノ二氏相次ゲ之ヲ領ス、人質剛直ト
稱セラレ。

大分縣

豊後十郡
豊前二郡

○地勢 東内海ニ濱シ海岸ニ平地アリ、南部ハ九州南山脈ノ爲メ山地多シ、中部ニハ阿蘇火山脈通過シ肥後境ニ祖母山、九重山アリ、是ヨリ由布岳、鶴見岳トナリ、遂ニ國東半島トナリテ内海ニ突出シ温泉多シ。地形ハ此高地ノ爲メ兩分セラレ北チ中津平原トシ、驛館川、山國川之ヲ潤ス。南チ大分平原トシ、大分川及大野川ノ流域ナリ。

○名邑 大分町(二萬二千)ハ縣廳所在地ニシテ、大分灣ニ近ク、其北ニ別府及日出アリ、南ニ臼杵、佐伯ノ良港アリ、西ニ竹田アリ。中津ハ豊前ノ都會ニシテ、山國河口ニアリ、山國

川ノ上流ニ耶馬溪ノ奇景アリ、宇佐ニハ八幡宮アリ。

○風土 氣候温暖ニシテ寒暑共ニ和順ナリ、平地ニハ米、烟草、麻ヲ産シ、苳ノ製造甚ダ盛ナリ、山地ニ木材ヲ産シ、海産ニ鮑、烏賊アリ。

宮崎縣

日向
八郡

○地勢 西北部ハ九州南山脈ノ爲メ山深ク、太古諸尊ノ都シ玉ヒシ「高千穂庄」アリ、南部ハ霧島山脈横ハリ、霧島山ハ東西ノ兩峰ニ分レ、其高千穂ノ峰ハ五千五百尺ニ聳ヘタリ。○東岸ハ一帯日向洋ニ沿ヒ海岸ノ出入少シ。五個瀬、美々津、一瀬、大淀ノ諸河流高地ヨリ東ニ下リ日向洋

ニ入ル。管内一般山地ニシテ平地ニ乏シ。

○名邑 宮崎町ハ縣廳ノアル所、海陸ノ交通共ニ未ダ不便ナリ、其北ニ佐土原、高鍋、延岡アリ、細島ハ汽船ノ碇泊所ナリ、南部ニ飢肥アリ。又其西ニ都城アリ。

○風土 氣候溫暖ニシテ南部ハ雨量甚ダ多ク、我國最多雨ノ部ナリ、荒漠ノ野ニ牧馬多ク、農産ハ米、麻ニ過ギズ、木材ハ第一ノ産ニシテ巨大ノ良材ヲ出ス、北部ニ銅、銀ヲ産シ、鳥賊、鯉等ノ海産アリ。

鹿兒島縣

薩摩一市七郡
大隅五郡

○地勢 九州ノ南部ヨリ兩脚狀ヲナシテ南海ニ突出シ、

南端ニ開聞、佐多ノ兩岬アリテ鹿兒島灣ヲ抱ク、灣内ニ櫻島アリ。此兩半島ハ霧島火山脈ノ通過スル處ニ當リ、土地凡テ火山質ニシテ平地ニ乏シク、僅ニ灣邊ニ平地ヲ存スルノミ。川内川ハ北部ノ大川ニシテ西流シテ海ニ入ル、西海上ニ長島、甌島アリ、南海ニ種子、屋久ノ兩島アリ、其南ニ大島、鬼界島、徳之島等アリ。此列島ノ西側ニ沿フテ、土噶喇七島(河邊)アリ、霧島火山脈ニ當ル火山島ナリ。
○都邑 鹿兒島市(五萬)ハ鹿兒島灣ニ臨ミ、櫻島前面ニ屹立ス、島津氏世々ノ舊城市ニシテ港ヲ兼ヌ、後ニ城山アリ、西郷隆盛以下戰死ノ所ナリ。南ニ谿山及薩摩燒ノ産所ナル揖宿アリ。鹿兒島ノ北ニ市來、宮城、阿久根アリ。○大

隅ニ加治木、濱市及烟草ノ名所ナル國府アリ。

○風土 氣候著シク溫暖ニシテ降雪甚ダ稀ナリ、南端ハ雨量多ク、熱帶性ノ植物ヲ生ズ。烟草、甘藷ノ本場ニシテ麻、茶及馬ヲ産シ、黄金ノ産ハ全國第一ニシテ銀亦産ス、鰹及其他ノ海産多シ。薩南諸島ヨリハ熱帶性ノ動植物ヲ産ス。人質勇悍ニシテ武ヲ競ヒ多ク俊傑ノ士ヲ出ス、維新ノ際西郷、大久保ヲ初メ數多ノ志士輩出シタリ。

沖繩縣

琉球二區五郡

○島勢 薩南群島ノ輿論島ヨリ南西ニ羅列スル五十五島ノ總稱ナリ。島彙自ラ二群ニ分ル、北ヲ沖繩諸島トシ、

南ヲ先島諸島トス。沖繩島ハ南西ヨリ北東ニ延ビ長サ四十里アリ、地形ニ沿フテ一帯ノ山脈アリテ、平地ニ乏シ、其他諸島モ概チ山嶼ナリ。

○那覇區(三萬四千)

ハ沖繩島ノ那覇江北岸ニアル良港ニシテ島内第一ノ都會ナリ、縣廳コ、ニアリ、鹿兒島へ三百七十三哩アリ。首里區(二萬五千)ハ尙氏ノ舊城地ニシテ、源爲朝ノ渡リ居リシ處ト云フ。先島群島(琉球小)ハ宮古、石垣、入表ノ三大島アリ、入表以南ヲ八重山列島ト云フ。其與那國島ハ臺灣島トノ間五十七哩ナリ。

○風土 熱帶ニ近ク且黒潮ニ洗ハル、ヲ以テ氣候温熱ニ寒暑ノ差甚ダ少ク。冬間(平均七度)モ東京ノ五月頃ニ均

シク降雪ヲ見ズ。夏(平均二)ハ清涼ノ風アリ、降雨ハ甚ダ多ク陰晴常ナラズ。植物ノ産甚ダ多ク、砂糖、藍ハ主産ニシテ飛白織、泡盛酒、上布、夜光貝ハ内地ニ出シ、其他珍奇ナル動植物ヲ産ス。古ヨリ島津氏ノ附庸地ニシテ、鹿兒島トハ往來アリシモ南溟中ニアルヲ以テ人質頑陋ニシテ怠惰ナリ而シテ、婦女ハ却テ能ク勞働ス、習俗言語共ニ内地トハ別種ナリ。

第六編

北海道

北海道本地ハ即「蝦夷島」ニシテ、内ニ十國アレバ十州トモ稱ス、明治二年、千島ヲ加ヘテ十一國トシ北海道ト名ツケラレタリ、明治八年樺太島ヲ露西亞ニ與ヘテ得撫群島(千島部)ヲ我ニ納レ、千島國ニ屬セシム。

○形勢 本島ハ殆ド菱形ヲナシ、其海岸ハ皆弓形ニ彎曲セリ。然シテ蝦夷山脈及千島火山脈ノ交叉スルヲ以テ中央ニ高ク、其四邊ニハ廣大ノ原野ヲ存シ、河流之ヲ潤ス、石狩原野、天鹽原野、十勝原野ノ三大原野及釧路根室、北見

ノ諸原野ノ如キ是ナリ。全道ノ諸原野ヲ合計スレバ地積殆ド一〇百萬町歩(全國ノ耕地ノ殆ド五分ノ一ニ當ル)アリ。此等ノ原野ハ何レモ灌水ノ便アリテ土地肥沃ニ、殖民開墾シ得ベキモノナリ。然レモ現今ハ石狩原野ノ外ハ殆ド人煙ヲ絶テ、沃地空シク人ノ耕耘ヲ待テリ。

○人口 全道ノ面積ハ六千餘方里ニ亘レモ住民ハ僅ニ五十一萬ニシテ即一方里ニ付八十三人ヲ容ル、ニ過ギズ、人煙甚ダ稀疎ナリ、若シ本地ヲシテ近畿地方ノ如キ人口ノ密度ニ至ラシメンニハ、尙三千餘萬ノ人口ヲ容ル、ニ足ルベシ。然レモ人口ノ増加頗ル速ニシテ明治五年ニハ一方里ニ付僅ニ二十人ナリシガ、同十五年ニハ二十

九人トナリ、同二十六年ニハ六十二人トナリ、現今ニ及ビテハ既ニ八十三人ニ進メリ。

○政治 本道ハ維新後、開拓使ヲ置キテ全道ヲ管セシメシガ、後、札幌、函館、根室ノ三縣ニ分割シ、後又廢シテ北海道廳ヲ置キ全道ヲ管セシム。現今ハ自治制ノ如キ未ダ内地ト同一ノ制ヲ布クニ至ラズト雖トモ、本道ノ發達ニ從ヒ、兵制、代議制ノ如キ漸次内地ト同シク實施セラレントス、特ニ札幌、函館ノ兩所ハ發達著ルシキヲ以テ、別ニ區トシテ之ヲ治メシム。

○氣候 我國ノ極北ナルヲ以テ氣候固ヨリ寒冷ナレモ決シテ發達ヲ妨グル程ニアラズ、加ルニ人口漸ク増加ス

ルニ從ヒ寒威大ニ和グノ傾アリ。全年ノ平均温度ハ八度乃至五度ノ間ニアリ、西北岸ハ對馬暖流ノ通過スルヲ以テ、東南岸ノ親潮ニ洗ハル、地方ヨリモ溫和ナリ、然シテ中央内地ヲ以テ最寒ノ處トス。冬ハ西岸ト雖モ氷點下二十度以下ニ降り、中央内地ニ至リテハ氷點下三十度以下ニ降ルコトアリ。一般ニ五六月ニ至ラザレバ春暖ヲ傳ヘズ。且冬間ハ北西ノ風烈シク、特ニ西岸ハ強風虛日ナク之ガ爲メ寒氣一層甚ダシ。夏季ハ清涼ナレモ、其間短シ、八月ノ平均温度ハ十八度ヨリ二十一度ノ間ニアレドモ、内地ハ稀ニ三十二三度ノ高温ヲ示スコトアリ。雨量ハ一般ニ少ク、東北部ノ如キハ我國最寡雨ノ地ナリ。

○産物 本道ハ原野多ク、土地肥沃ナレモ、人口寡キヲ以テ充分ノ發達ヲ見ズ。農産物ハ麻、馬鈴薯、甜菜等ヲ産スルニ過ギズ、牧畜ハ到ル處ニ適シ、牛馬尠カラズ。林産モ豊ニシテ到ル處喬樹密生シ、森林ノ地積五百五十萬町ニ下ラズ、林間ニハ熊多ク、其他ノ野獸亦少カラズ。鑛産ハ甚ダ豊ニシテ各種ノ鑛物殆ド備ハラザルヲク、特ニ石炭ヲ以テ最トシ、黃硫之ニ次グ。水産ハ最モ豊ニシテ世界三大漁場ノ一ト稱セラレ、獨リ魚藻ノミナラズ、獵虎、膾肭臍等アリ、今最モ多産ナルハ鱧トシ、鮭之ニ次グ、鱒、鱈、昆布等又之ニ次グ、全道ノ産夥シキ額ニ上ル。

本道ハ新開ノ地ナレバ、企業地トモ稱スベク、諸工業會社

續々起リ、炭鑛鐵道會社、製麻會社、鑛山會社、昆布會社、製糖會社、麥酒會社等最モ大ナリ、其他諸會社多ク、内地ノ資本此地ニ注入スル額少カラズ。

○住民 本道ノ種族ハ元蝦夷人即「あいぬ種」ノミナリシガ、内地人次第ニ進入シ、土人ハ今僅ニ邊隅(南部ニ)ニ存スルニ過ギザルニ至レリ、然レモ此種ノ住セシ遺跡ニハ「あいぬ語」ヲ存シ、本道ノ國名地名ノ如キハ大抵「あいぬ語」ヨリ出デタリ「あいぬ種」ハ古昔ハ殆ド北日本ノ全部ニ廣ガリ、人口モ甚ダ多カリシガ、大和種ノ次第ニ發達スルニ從ヒ、漸ク東北ニ退居シ、人口モ亦大ニ減シ、今ハ一萬七千トナレリ。此種ハ内地人トハ性質、言語、習慣ヲ異ニシ、男子

ハ弓箭ヲ以テ禽獸ヲ獵シ、魚貝ヲ漁シテ食料トス、女子ハ衣ヲ製シ食ヲ調フ、總テ山河ヲ跋涉スルコトニ巧ナリ。現今本道住民ノ多數ハ内地諸處ヨリ移リ來レル者ナルヲ以テ、未ダ地方的氣風、習慣ヲ養成スルニ至ラズト雖モ、移住民ノ常トシテ道德ノ程度ハ高カラズ。

渡島國 一區六郡

○地形 半島狀ヲナシテ南ニ突出シ、陸奥ト相對シテ津輕海峽ヲ挾ム、最近ノ處ハ十湮ニ過ギズ、半島ノ端ハ兩分シ東端ヲ惠山岬トシ、西端ヲ白神岬トス、中間ニ函館灣アリ、全國千島火山脈ニ當リ火山多ク、駒岳、大川岳、惠山ハ著



函館氷ノ伐採

名ナル火山ナリ。

○都邑 函館區(七千)ハ函館灣

ニ臨ミ、北海道ノ咽喉ニシテ、全

道物貨ノ集配所ナリ、横濱ヨリ

五百十八哩アリ、五港ノ一ニシ

テ盛ニ海産物ヲ輸出ス、又著名

ナル天然氷ノ産所ナリ。福山

ハ西岸ノ良港ニシテ松前氏ノ

舊城地ナルヲ以テ或ハ松前ト

モ稱シタリ、其北ニ江差アリ内

浦ニ臨ミ森港アリ。

○風土 北海道ノ南端ナルヲ以テ寒氣強カラズ、大抵青
森ニ類セリ。産物ハ金銀、石灰及鱈、鮭、昆布等ノ海産多シ、
此國ハ最モ内地ニ近ク、「口蝦夷」ト稱シテ、古ヨリ内地トノ
交通繁ク、人口モ繁殖シタリ。

後志國 十七郡

○地勢 渡島ノ北、日本海ニ臨ミ、積丹半島西ニ突出シ、其
西ニ辨慶岬アリ、膽振ト千島火山脈ヲ以テ境ヲ分ツ、一般
ニ山多ク、後志河畔ニ平地ヲ存スルノミ。
○名邑 小樽(五萬)ハ日本海ノ良港ニシテ函館ヨリ三百
哩アリ、北海道鐵道ノ起點(手宮)ニシテ海陸ノ便ヲ占ムルヲ

以テ、貨物船舶常ニ輻湊ス。西南部ニ壽都港アリ。
○風土 日本海ニ面シ、對馬流アルヲ以テ、北海道中ノ暖地ナレトモ、西北ヲ受クルニヨリ常ニ風強シ。産物ニ金、石灰、海産ニ鯨、鮭アリ。

石狩國

一區九郡

○地勢 東北部ハ山地ニ屬シ、石狩十勝夕張ノ三岳聳立セリ。中央ハ石狩川ノ巨流高地ヲ下リ、上流ニ直下二千餘尺ノ兩大瀑布ヲ作り、上川原野ニ下リ、雨龍、空知ノ兩支流ヲ容レ、蜿蜒トシテ西南ニ下リ石狩灣ニ入ル、此流域ハ即肥沃ナル石狩大原野ナリ。

○都邑

札幌區(三萬四千)

ハ石狩原野ノ西邊ニアリ、本道ノ中

心地ニシテ、道廳、第七師團、農學校、諸官衙、諸會社等概テ此所ニアリ、鐵道東西ニ通ジ小樽へ二十一哩餘アリテ、交通便ニ百貨輻湊ス。岩見澤驛ハ炭鑛線ト根室線トノ岐點ニ當リ、北ハ空地大、歌志内ノ炭坑及旭川ヲ經テ蘭留及美瑛ニ達シ、又一線ハ郁春別及幌内ノ炭坑ニ達セリ。

○風土 海岸ハ寒威稍和カナレトモ、内地ハ烈寒ニシテ上川原野ノ如キハ、氷點以下三十六度、七ニ下リシコアリ、而シテ夏ハ意外ニ暑シ。石炭ハ第一ノ産ニシテ幌内、夕張等ノ産額甚ダ多シ、海岸ニ鮭、鱒多ク、石狩川ノ鮭漁甚ダ盛ナリ。

天鹽國 六郡

東境ハ蝦夷山脈ニ當リ、山彙重疊セリ天鹽川其峽谷ヲ北流シ、下流西南ニ曲リテ海ニ入ル、此河域原野ヲ存セリ。海中ニ禮文、利尻ノ二島アリ。增毛、留萌及天鹽河口ノ天鹽ハ共ニ碇泊ノ地ナリ。○氣候頗ル寒冷ニ冬間ハ日本海風強シ、海岸ハ鯨ノ好漁場ニシテ又鮭、鱈ヲ産ス。

北見國 八郡

西境ハ總テ蝦夷山脈ヲ以テ限ラレ、宗谷岳、天鹽岳アリ南

境ハ千島火山脈ニ當ル、北面ハ長クオコツク海ヲ受ケ、沿岸ノ狀、弓ノ如ク出入少シ、海岸ニ平地ヲ存シ處々ニ湖沼アリ、猿間湖最モ大ナリ網走湖之ニ次グ。人煙稀ニ僅ニ宗谷、紋別、枝幸、網走ノ碇泊所アルノミ。○氣候甚ダ寒クオコツク海ヲ渡ル北風強ク、冬季ハ海面氷ヲ結ブ、石炭、石灰及鮭、鯨ヲ産ス。

膽振國 八郡

北ハ後志ト山脈ヲ以テ境シ、南ハ内浦ノ灣入アリ、灣邊ハ樽前、有珠、後志等ノ諸火山多キヲ以テ、外國人ハ火山灣ト稱セリ、南端ニ繪鞆岬アリテ室蘭灣ヲ擁ス、内地ニ洞爺湖

及支笏湖アリ。
室蘭港ハ第五海軍區ノ軍港ナリ、鐵道此所ニ通シ、札幌へ百二十二哩アリ、海路ハ函館へ八十哩アリ。東部ニ苫小牧アリ○北海道中ノ暖地ニシテ鮭、鱒、鱈ノ海産アリ。

日高國 七郡

東境ニ蝦夷山脈アリ、或ハ日高山脈トモ云フ、西南ハ一帯太平洋ニ濱シ、南角ハ襟裳岬ナリ。沙流川其他ノ小川並流シテ海ニ入ル。此國ハ「あいぬ種」ノ最モ多ク住居スル所ナリ。

寒氣稍薄ク、牧畜ニ適シ、新冠^{ニモカシ}ヲ初メ牧場多ク良馬ヲ産ス。

鮭、鯿、昆布ノ海産アリ。浦河、幌泉ハ此國ノ大邑ナリ。

十勝國 七郡

國境ハ山脈ヲ以テ圍マレ、南方太平洋ニ濱ス、中間ハ十勝原野ニシテ、十勝川之ヲ潤シ、形勢佳ナレモ寒威甚ダ強シ、沿海ニ鯿、鱒ヲ産ス。十勝、大津ハ國ノ名邑ナリ。

釧路國 六郡

北境ハ千島火山脈ニ當リ、釧路岳^ヲ雄阿寒^ヲ、雌阿寒^ヲ等ノ火山多ク、其間ニ釧路湖アリ。此附近硫黃ヲ産スルヲ多キヲ以テ、是ガ爲メ鐵道ノ設アリ。海岸ニ厚岸灣^ヲアリ、國ノ中

部ハ釧路川ノ原野ナリ。

釧路港ハ硫黃ノ輸出場ニシテ、厚岸ハ灣内ノ良港ナリ。

親潮寒流ノタメ寒威甚ダ強ク、沿海ニ鮭、昆布、鱈ノ産アリ。

根室國 五郡

北西境ハ山脈ヲ以テ限ラレ、東ハ海ヲ擁ス中間ニ野付岬
出デ、南ヲ根室灣トス、此灣ハ冬季烈寒ノタメ氷結ス。

根室港ハ東端ノ要港ニシテ、函館ヲ距ル二百九十哩アリ、
海産物ノ集マル所ナリ。其東北ニ花咲港アリ、昆布、鯨ハ
此國ノ産物ナリ。

千島國 九郡

根室灣ヨリ斜ニ北東ニ連ル、三十二島ノ總稱ナリ、或ハク
リル群島ト云フ、千島火山脈ニ當ル火山島ナリ。國後、色

丹、擇捉、得撫、幌筵等ヲ群島中ノ大ナルモノトス、占守島ハ
我版圖ノ極東ニシテ、アライト島ヲ極北トス

親潮ニ洗ハレ風強ク波高ク、冬季烈寒ニシテ海面氷結ス。
然レモ硫黃及臘虎、膾膾、鯨等ノ貴重海産多シ。住民稀
ニ多クハ無人島ナリ。○報効義會員占守ニ渡航シテ、北邊
ノ島ヲ開拓セントス。國後ノ泊、擇捉ノ紗那ハ島中ノ名
邑ナリ。

第七編

臺灣

本島ハ古我國ヨリハ『高砂島』ト稱シ或ハ『中靖島』『東臺島』トモ稱シタリ、西洋人ハフルモサ島ト云フ、之レ美麗島ノ意ナリ。此島ハ日清戰爭ノ結果ニヨリ、明治二十八年六月樺山總督ハ清國使節李經芳ヨリ、全島ノ引渡ヲ受ケ、茲ニ全ク大日本帝國ノ版圖ニ歸セリ。今總督府ヲ置キテ全島ヲ管セシメ、其下ニ臺北、新竹、臺中、嘉義、臺南、鳳山ノ六縣、及宜蘭、臺東、澎湖ノ三廳ヲ置ク。

○形勢 琉球ノ南ヨリ起リ、南ハ米國領比律賓島ト巴西

海峽ヲ隔テ、相對シ、西ハ臺灣海峽ヲ隔テ、清國福建省ト相望ム。島形ハ櫛葉狀ヲナシ、其長サ九十五里、其幅三十三里アリ。○島勢南西ヨリ北東ニ延ビ、殆ド島ノ中央ヲ南北ニ亘ル、一列ノ中央山脈アリ、之ヲ新高山脈ト云フ、此連山ハ甚ダ高峻ニシテ、其高度南部ニ於テ凡九千尺、北部ニ於テ凡一萬尺アリ、中央ヨリ稍南部ニアル高峰ヲ新高山ト云ヒ、一萬三千八百餘尺アリ、其北ニアルシルビヤ山モ一萬二千八百餘尺アリテ、臺灣ノ雙高峰トス。

新高山脈ノ爲メ地勢自ラ東西ニ兩分セラレ、東部ハ生蕃地ニシテ山多ク、其海岸ニモ亦山脈アリテ絶壁ヲナシ、海岸ト新高山脈トノ間ハ高原多シ。○西部ハ地勢緩斜シテ

平地廣シ、臺西平原是ナリ。諸流高地ヨリ發シテ、此平原ヲ橫流ス、此等ノ河域ハ天賦ノ沃地ナリ。

○海岸 東岸ハ概テ懸崖海ニ迫ルヲ以テ良泊地ニ乏シ東南海上ニ紅頭嶼アリ○西岸ハ東岸ニ反シ低地海中ニ入リ、沿海遠淺ニシテ、泥沙堆積スレハ港灣所々ニ存セリ○沿海ニハ赤道地方ヨリ來ル暖流アリ、島ノ南端ニ於テ二派ニ分レ、支派ハ臺灣海峽ヲ過ギテ黃海ニ入り。本流ハ其東岸ヲ洗ヒ北東ニ流レ、遂ニ本州ノ東岸ニ達スル黒潮是ナリ。

○氣候 本島ノ南部ハ熱帶圈ニ入ルヲ以テ、氣候固ヨリ暖熱ナレハ、他ノ熱帶地ノ如ク炎熱甚シカラズ、是レ全ク

海ニ圍マル、ヲ以テナリ。全年ノ平均温度ハ南端ニ於テ二十五度、中部ニ於テ二十三度、又北部ニ於テ二十二度ナリ。温度ノ最モ低キハ二月ナレハ、尙東京ノ五六月頃ニ比スベク、五月ヨリ暑氣ヲ覺ヘ七月ニ至リテ、三十六七度ノ最高ニ達スレハ、之レ内地ニ於テモ屢見ル温度ナリ、只暑候ノ長キニ巨ルノミ。

雨風 雨量ハ一般ニ多ク晴雨常ニ定マラズ、特ニ西北部ハ多雨ニシテ、冬ヨリ春ニ至ル間ト、晚春ヨリ晚秋ニ至ル間(就中)ハ多雨ノ節ナリ。南半ノ熱帶地ハ五月ヨリ九月ニ至ル間ハ雨節ニシテ其餘ハ乾節ナリ、乾節ハ北東風期ニシテ、雨節ハ内地ノ梅雨ト同シク南西風期ナリ○年中

風多ク特ニ十一月頃ハ北東風最モ強キヲ以テ海上穩ナラズ。又八九月ノ交内地ニ襲ヒ來ル颶風ハ本島附近ヲ通過スルモノ多シ。

○產物 氣候及地味ニヨリ產物甚ダ豐ナリ。農產物ニ米多ク輸出品ノ最多ナルハ茶ニシテ『烏龍茶』ノ名世界ニ高シ砂糖ハ臺灣砂糖ト稱シ、多ク内地ニモ輸入セリ、甘藷藍烟草何レモ良品ナリ、其他豆類、落花生、鳳梨等アリ。○山地ニハ樟ヲ初メ、良材及珍樹多ク、樟腦ノ輸出アリ。森林ニハ鹿、猪、多ク其他ノ野獸ハ大抵内地ト同種ナレモ、其異ナルハ豹、水牛、山猫ナリ、水牛ハ食用及農用ニ供ス。○鑛物ハ硫黃、石炭、金等ヲ產ス。



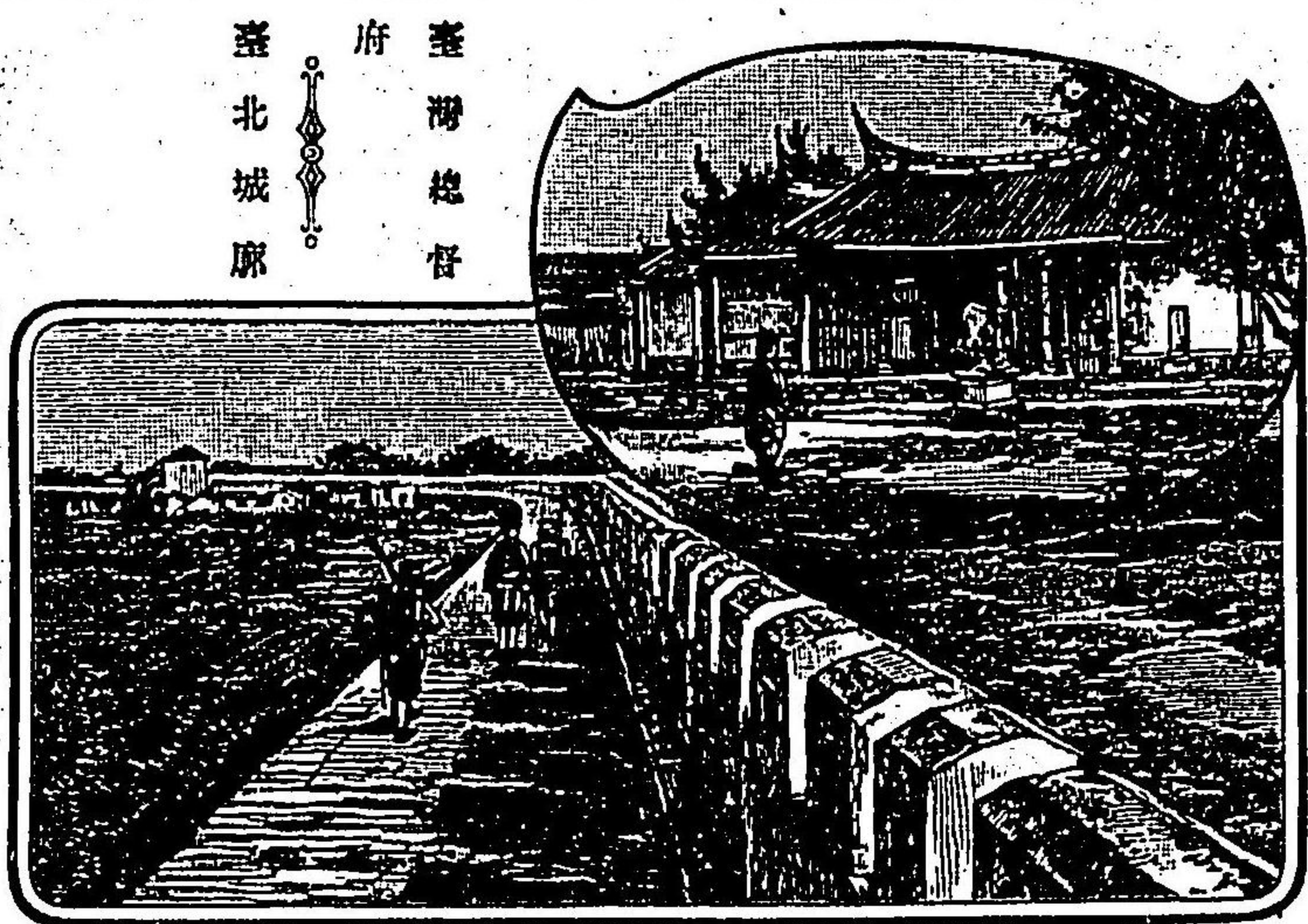
基隆港 蕃人

○住民 島内住民ノ種類ハ概ネ三種アリ、(一)ハ元ト支那本地ヨリ移住シ、今島民ノ大部ヲ占ムル者ニシテ、既ニ二三百年来移住シ、概子西部ノ平地ニ住メリ。(二)ヲ熟蕃人ト稱シ、東部山地ト西部平地トノ中間ニ住ミ、頗ル頑愚ナレモ生

蕃人ニ比スレバ稍開ケタル土蕃ナリ。(三)ハ本島ノ原住人ニシテ現ニ島ノ東部ニ住メル生蕃ナリ、此種ハ甚ダ頑冥ノ蠻民ニシテ首狩リヲ以テ名譽トスルモノアリ。此等ノ蠻民モ既ニ帝國臣民ニ歸シ、漸ク皇化ニ浴スルニ至ラントス『君が代は新高山の峯しつ雪、黒潮の上に影うつしつ、』

臺北縣

島ノ北角ヲ領シ、氣候ハ臺灣中ノ清涼ナル所ナリ、土地亦肥沃ノ平野ヲ占ム。淡水河ハ南部高地ヨリ發シ、上流ヲ大姑陷川ト云フ、中流ニ於テ新店、基隆ノ兩河ヲ容レ北流ス、此流域稻田多ク最モ主要ノ部ナリ。北部ニ觀音山、大



臺湖總督府
臺北城廡

屯山ノ火山アリ。

臺北(五萬三千)ハ總督府及臺北縣ノアル處ニシテ、本島ノ中心地ナリ、市街稍廣ク不潔ナラズ鐵道左右ニ通ズ。基隆港ハ臺北ヲ距ルヲ九里、本島ノ門口ニシテ、長崎ヨリ、六百三十七哩、又臺灣鐵道ノ起點ナリ。鐵道ニ沿フテ桃仔園、中壢アリ、皆近衛師團兵ノ苦戰ノ跡ナリ。淡水河口ニ滬尾

港(淡水)アリ、清國福州府トノ間ニ海底電線アリ。

新竹縣

臺北縣ノ南ニアリ東ハ生蕃地ニ境ス、南大甲溪ヲ以テ臺中ト境ス。新竹ハ縣廳所在地ニシテ、鐵道此地ニ達セリ。其南ニ苗粟(ヒョウリツ)、大甲アリ、此等ノ地ハ近衛師團ノ激戰場ナリ。

臺中縣

東ハ生蕃高地ニ境シ、南ハ臺灣海峽ニ臨ミ、大肚溪、濁水溪等ノ諸水高地ヲ下リテ並流ス。臺中ハ縣廳所在地ニシテ、明治二十八年八月二十六日近衛師團之ヲ占領ス、其南

ニ彰化、東南ニ埔里社(ホリジヤ)アリ。大肚溪ノ南ニ鹿港アリ、清國ニ渡ルノ要港ナリ。

嘉義縣

東境ハ高地ニ接シ、我國ノ最高峰ナル新高山其後ニ聳ヘ、南ハ澎湖水道ヲ隔テ、澎湖列島ニ對ス、諸水系平野ノ間ヲ西流シ、島中平野ノ最モ開ケタル處ナリ。中央ニ縣治所ナル嘉義アリ、此地ハ夏至線直下ニ位シ、此地以南ハ即熱帶ナリ、北ニ他里霧(タリム)、斗六街(トウロク)、(雲林)アリ。

臺南縣

東部ハ高地ニ屬シ、淡水溪諸水ヲ集メ南下シテ鳳山縣ニ

入ル。臺南ハ元ノ臺灣府ニシテ清領ノ時全島ノ首府ト定メシ所ナルヲ以テ人口モ四萬五千アリ、府ハ方形ノ高壁ヲ以テ圍マレ北京城ニ類ス、曾テ和蘭人ノ據リシ所、後明ノ鄭成功此府ニ據リ全島ヲ管セリ。其南ニ安平港アリ、澎湖島トノ間ニ海底電線ヲ通ズ。

鳳山縣

本縣ハ島ノ南端ヲ領シ、北部ハ淡水溪ノ下流ヲ受ケ平野稍開ケ南部ハ岬角トナリテ突出シ、其端分レテ南岬及西南岬トナリ、中間ヲ南灣トス、南岬ニ燈臺アリ其海中ノベールレト列岩(北緯二十五度四十分)ハ實ニ我版圖ノ極南ナリ。

鳳山ハ縣治所ニシテ製糖業盛ナリ、其西ニ打狗港アリ砂糖ノ輸出所ナリ、其南ニ東港及枋寮アリ、恒春ハ我國最南ノ一名邑ナリ、其東北ニ牡丹社アリ、明治七年我軍ノ征討セシ所ナリ。

宜蘭廳

島ノ北東角ヲ占メ、其三貂角ノ南ナル洩底灣(トイダ)ハ明治二十八年五月廿九日近衛師團ノ上陸點ニシテ師團長北白川宮能久親王ノ初メテ玉趾ヲ垂レ給ヒシ處ナリ。宜蘭ハ廳ノアル所、其南ニ利澤簡アリ。蘇澳港ハ東岸ノ良碇泊地ナリ。

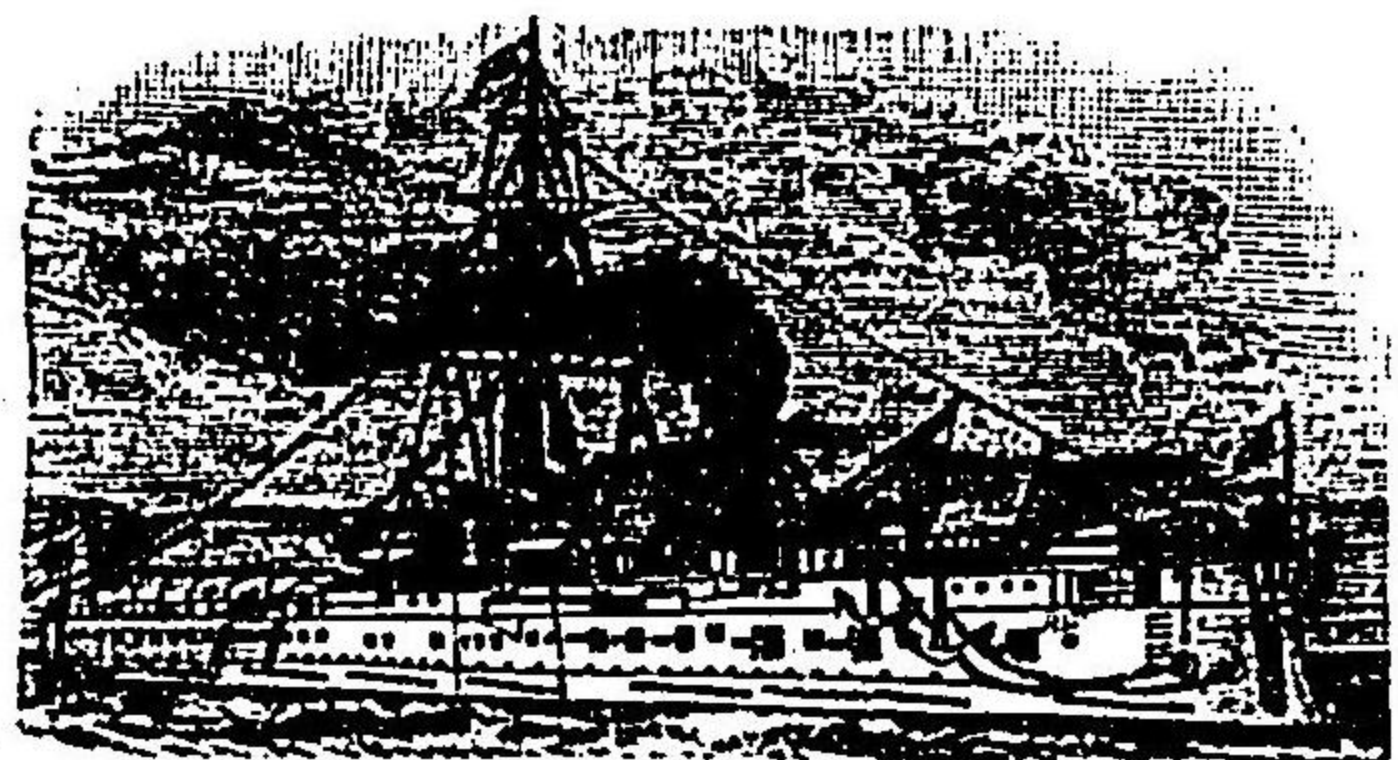
臺東廳

本廳下ハ即生蕃地ニシテ其區域廣ク到ル處山深ク探檢
 偏子カラズ内地ハ生蕃人ノ住所ニシテ危險多シ。海岸
 ハ懸崖多ク碇泊所ニ乏シ花。蓮。港。ハ東岸唯一ノ碇泊地ナ
 リ、南部ノ卑南ヒナハ臺東廳ノアル處ナリ。

澎湖廳

臺灣島ノ西、七十五哩ノ海上ニアル大小四十餘島ノ總稱
 ナリ、澎湖、漁翁、白沙ノ三島、巴狀ヲナシテ相對シ、中間ニ澎
 湖灣ヲ擁ス、此諸島ハ明治廿八年三月征臺軍ノ先鋒比志

島支隊ノ初メテ占領セシ所ナリ、馬公城ハ廳ノアル所又
 良泊ノ地ナリ。漁翁島ニ燈臺ノ設ケアリ、本島ハ產物ニ
 乏シト雖モ、臺。灣。海。峽。ノ。要。路。ニ。當。ル。ヲ。以。テ。重。要。ノ。島。ナリ。



中地理學日本誌終

明治三十二年三月二十三日印刷
明治三十二年三月二十六日發行



著作者

矢津昌永

東京市小石川區西江戸川町九番地

發行者

小柳津要人

東京市日本橋區通三丁目十四番地

印刷者

野村宗十郎

東京市日本橋區築地三丁目十五番地

發行所

丸善株式會社書店

東京市日本橋區通三丁目十四番地

全

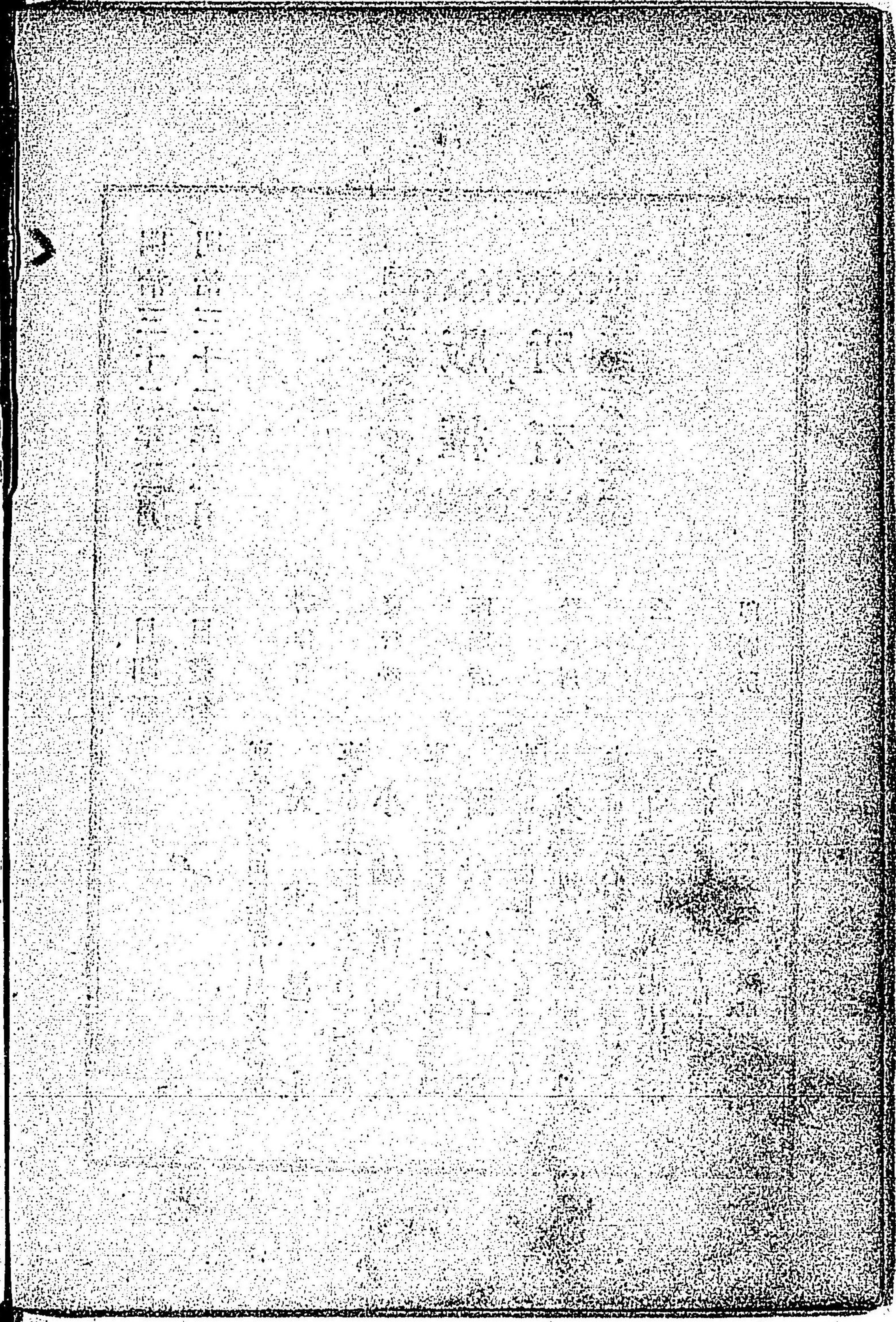
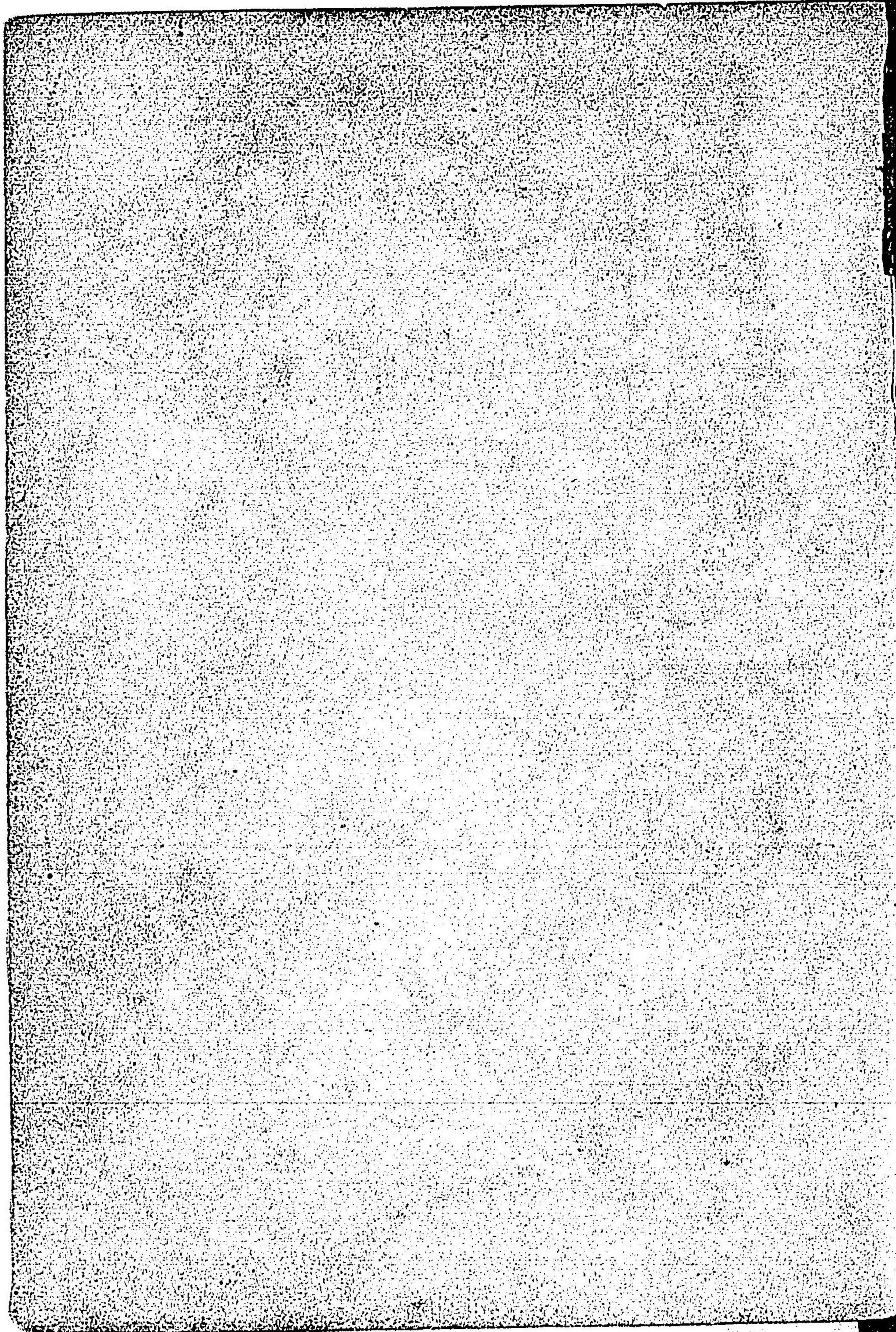
丸善株式會社書店出張所

大阪市東區心齋橋筋北久寶寺町

印刷所

株式會社東京築地活版製造所

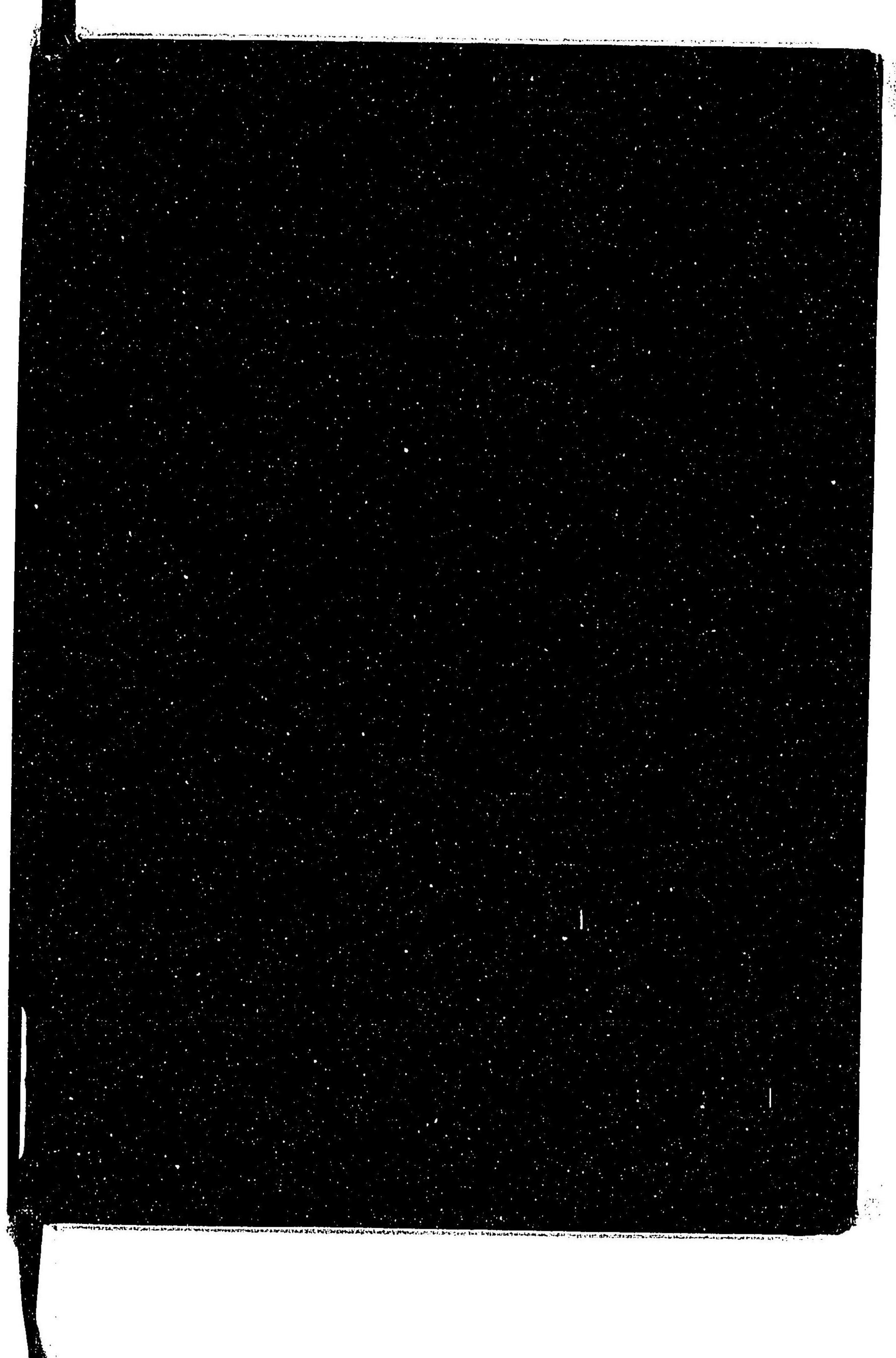
東京市日本橋區築地二丁目十七番地



80

128

o



80

128

022115-001-4

80-128

中地理学

矢津 昌永/著

M32

ADA-0495

